

Mastertech
7065

型式名 7065-2

クローラクレーン

最大定格総荷重65t×4.1m

主要諸元・アタッチメント装備品 1

《Crawler Crane》 クローラクレーン 2

●外形寸法 2

●ブームおよびジブ構成 3

●作動範囲 5

●定格総荷重 6

▣主ブーム定格総荷重表 7

▣ジブ定格総荷重表(32tまたは19t主フック付き ジブ取付角度10°) 8

▣ジブ定格総荷重表(32tまたは19t主フック付き ジブ取付角度30°) 8

▣ジブ定格総荷重表(主フックなし ジブ取付角度10°) 9

▣ジブ定格総荷重表(主フックなし ジブ取付角度30°) 9

《Luffing Tower》 ラフティングタワー 10

●外形寸法 10

●タワーおよびタワージブ構成 11

●作動範囲/定格総荷重 13

▣タワー長さ21.3m 13

▣タワー長さ24.4m 14

▣タワー長さ27.4m 15

▣タワー長さ30.5m 16

▣タワー長さ33.5m 17

▣タワー長さ36.6m 18

▣タワー長さ39.6m 19

▣タワー長さ42.7m 20

《Applications》 クラムシェル/パイプロ 21

標準装備品・オプション装備品 22

主要諸元・アタッチメント装備品

▶主要諸元 (型式: 7065-2)

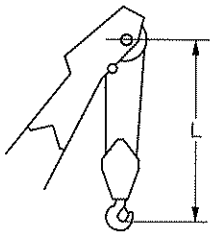
項目	仕様	クローラクレーン	ラフティングタワー
		仕様	
最大つり上げ能力	t×m	65×4.1	13×10.0
ブーム(タワー)長さ	m	9.1~54.9	21.3~42.7
ジブ(タワージブ)長さ	m	6.1/12.2/18.3	18.3~30.5
最大ブーム(タワー)+ジブ(タワージブ)長さ	m	45.7+12.2	42.7+30.5
		42.7+18.3	
ロープ速度	主巻 巻上・巻下 m/min	*100/70/50/35	
	補巻(タワージブ) 巻上・巻下 m/min	*100/70/50/35	
	ブーム(タワー) 巻上・巻下 m/min	*65	
旋回速度(フリー/ブレーキ)	min ⁻¹ {rpm}	3.5/1.5 {3.5/1.5}	
走行速度	km/h	*1.75/1.1	
作業時質量(基本姿勢)	t	64.6	69.2
接地圧(基本姿勢)	kPa[kgf/cm ²]	74 {0.75}	79 {0.81}
登坂能力(tanθ)	%	40	-
ラインプル(最大/定格)	kN{tf}	167/64.7 {17/6.6}	-
エンジン	名称	三菱6D22-T	
	定格出力 kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	169/1,800{230/1,800}	
ワイヤロープ	主巻	mm	φ22
	補巻(タワージブ)	mm	φ22
	ブーム(タワー)	mm	φ16

各ロープ速度はドラム1層目での値です。

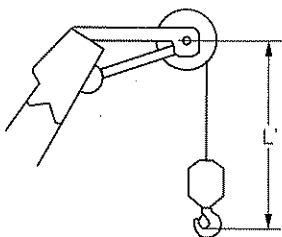
*印の速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。

単位は国際単位系のS I単位で、{ }内は従来表示です。

▶フック巻上限界 (単位: mm)



使用フック	L
65 tフック	3,860
45 tフック	3,720
32 tフック	3,680
19 tフック	3,600



使用フック	L
6.6tボールフック	2,970
6.6t軽量ボールフック	2,970

▶フロントアタッチメント装備品 (クローラクレーン/ラフティングタワー)

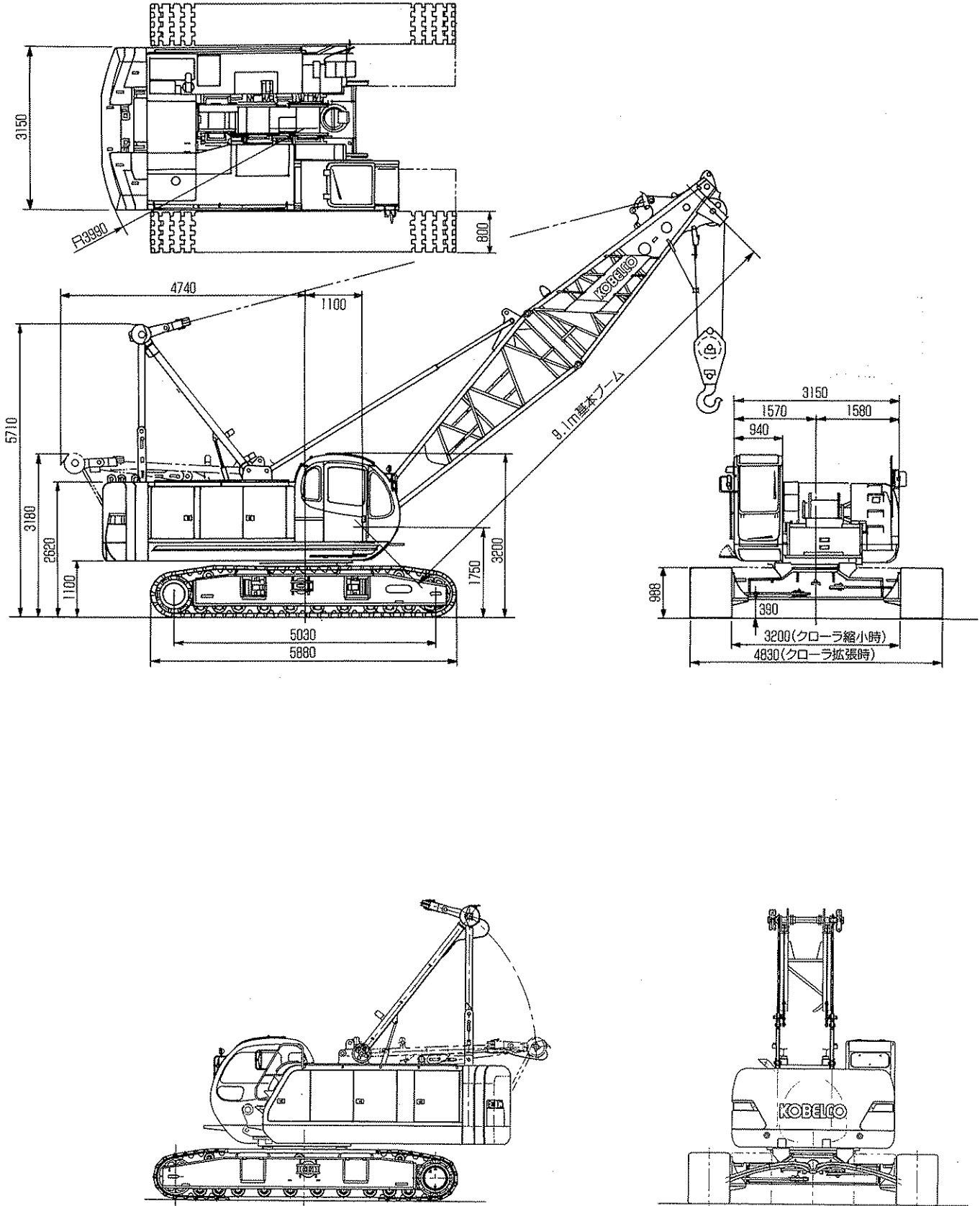
装 備 品	クローラクレーン	ラフティングタワー
4.0m上部ブーム	○	-
タワーキャップ	-	○
5.1m下部ブーム(共用)	○	
3.0m中間ブーム(共用)	△	○
6.1m中間ブーム(ケーブルローラ付・共用)	△	
9.1m中間ブーム(ケーブルローラ付・共用)	△	○
3.0mタワー専用中間ブーム	△兼用可	○
3.0m上部ジブ	△	-
3.0m下部ジブ	△	-
4.6m中間ジブ	△	-
3.0m上部タワージブ	-	○
4.6m下部タワージブ	-	○
3.0m中間タワージブ	-	○
6.1m中間タワージブ	-	○
65tフック(5枚シーブ)	○	-
45tフック(3枚シーブ)	△	-
32tフック(2枚シーブ)	△	-
19tフック(1枚シーブ)	△	○
6.6tボールフック	△	
6.6t軽量ボールフック (自重60kg)	△	-
補助シーブ	△	-
主巻ワイヤロープ(φ22×215m)	○	-
補巻ワイヤロープ(φ22×125m)	△	-
ブーム起伏ワイヤロープ(φ16×135m)	○	-
タワー主巻ワイヤロープ(φ22×225m)	-	○
タワージブ起伏ワイヤロープ(φ22×165m)	-	○
タワーブーム起伏ワイヤロープ(φ16×155m)	-	○
自立用敷板	-	△
下部ブームサイドステップ	○	-
中間ブームサイドステップ	△	-
風速計	△	△
警報付風速計	-	○
ブーム背面足場(鉄製またはアルミ製)	△	
ブーム上面脱着式手摺(スタンションバー)	△	
ブーム看板(上部ブーム用、中間ブーム用)	△	△
上部スプレッド自動格納装置	○	-
上部ブーム腹面保護材	△	-
クラムセル専用ガイケーブル	△	-

○印は標準仕様、△印はオプション設定を示します。

外形寸法

▶全体図(単位: mm)

縮尺: 約 1/100




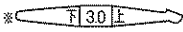
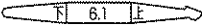
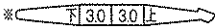
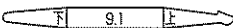
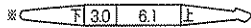
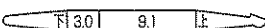

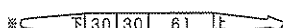
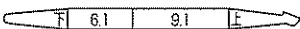

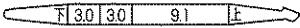
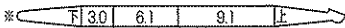
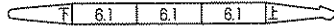
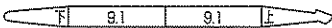
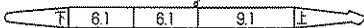
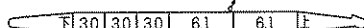
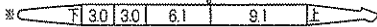

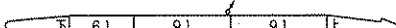
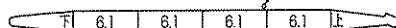
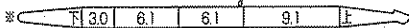
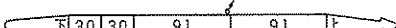
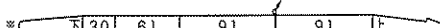
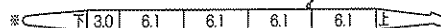
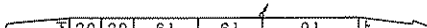
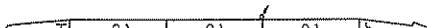
Crawler Crane

ブームおよびジブ構成

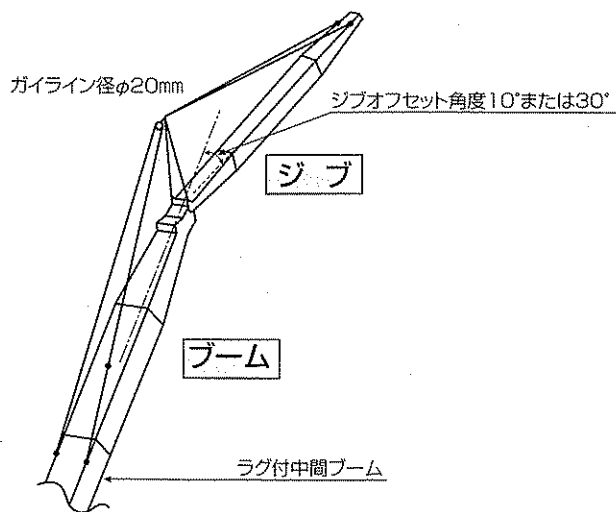
▶ブーム構成

- 下記の場合は6.1mまたは9.1mラグ付中間ブームが1本必要です。
 - 1) ジブ付の場合
 - 2) 39.6m以上のブームで補助クレーンを使用せずに組立てる場合。
- ♀印は、ラグ付中間ブームでジブ使用時のガイドライン取付位置を示します。
- ※印は、これより短いブームの組立可能な構成を示します。
- 使用するガイドラインの径はφ30mmです。

中間ブームの種類		
記号	ブーム長さ	仕様
3.0	3.0m	ラグ無
6.1	6.1m	ラグ無
9.1	9.1m	ラグ無
6.1 [♀]	6.1m	ラグ付
9.1 [♀]	9.1m	ラグ付

ブーム長さ m (ft.)	ブーム構成	
	(3.0m+6.1m+9.1m)中間ブーム構成	(3.0m+6.1m)中間ブーム構成
9.1 (30)	※ 	
12.2 (40)	※ 	
15.2 (50)		
	※ 	
18.3 (60)		※ 
21.3 (70)		
		※ 
24.4 (80)		※ 
		
27.4 (90)	※ 	
		
30.5 (100)		
	※ 	
		
33.5 (110)		
	※ 	
		
36.6 (120)	※ 	
		
		

ブーム長さ m (ft.)	ブーム構成	
	(3.0m+6.1m+9.1m)中間ブーム構成	(3.0m+6.1m)中間ブーム構成
39.6 (130)		
42.7 (140)		
45.7 (150)		
48.8 (160)		
51.8 (170)		
54.9 (180)		



ジブ構成

- ジブを装着できる主ブームの長さは、30.5m (100) ~ 45.7m (150) です。
- ジブを装着する場合には6.1mまたは9.1mラグ付き中間ブームが1本必要です。

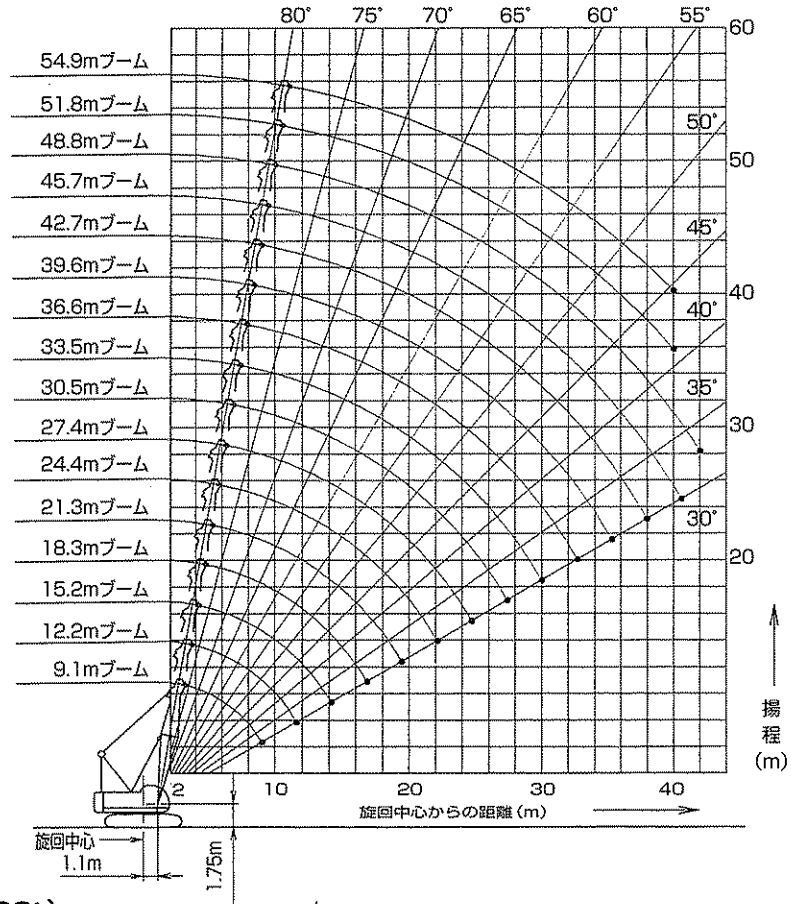
ジブ長さ m(ft.)	ジブ構成
6.1 (20)	
12.2 (40)	
18.3 (60)	

Crawler Crane

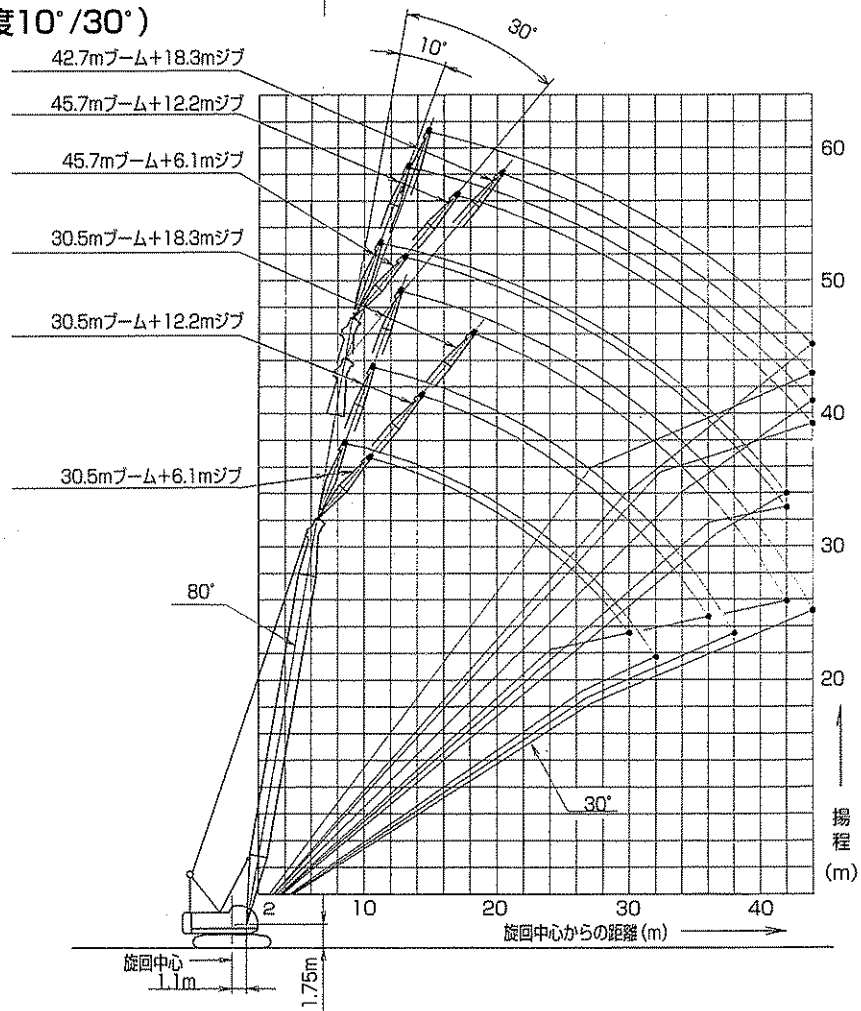
作動範囲

▶作動範囲図

■主ブーム



■ジブ装着 (オフセット角度10°/30°)



Crawler Crane

定格総荷重

- 作業半径とはクレーン旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離を意味します。
- 定格総荷重とは、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛用ワイヤロープ等のつり具の質量を含んだ値です。
- 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時はオペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど状況に応じた判断をする責任があります。
- 表中の空欄の個所では作業を行うことができません。
- クレーン作業中は必ずクローラを規定位置まで張り出し、ガントリを最高位置に立ててください。
- すべてのブーム（ジブ）長さにおける中間ブーム（ジブ）の構成は取扱説明書の指示を厳守してください。
- 実際につり上げ得る荷重は定格総荷重から（フック＋玉掛用ワイヤロープ等のつり具）の質量を差し引いた値になります。
- 主ブームにジブまたは補助シーブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、主ブーム定格総荷重から、ジブの長さおよび補助シーブに応じて次の値（ジブまたは補助シーブ用フックの質量を含む）を差し引いてください。ただし最小定格総荷重は1.1tとします。
- 補助シーブの定格総荷重は、主ブームと同じ作業半径における主ブームの定格総荷重から〔0.3t＋主フック質量〕を差し引いた値ですが、補助シーブ使用時の最大定格総荷重の6.6tを越えてはなりません。
- 補助シーブ使用時の最大作業半径は、その時の主ブームの最大作業半径と同じです。
- 補助シーブを装着できる主ブーム長さは、9.1m（30）～51.8m（170）です。
- ジブを装着できる主ブーム長さは、30.5m（100）～45.7m（150）です。
- ジブを装着する場合、あるいは39.6m以上の主ブーム長さで自己機組立する場合は、ラグ付中間ブーム（6.1mまたは9.1m）を必要とします。
- ブームの自立は、原則としてクローラ前方で行ってください。

補助シーブ使用時の最大定格総荷重	6.6t
------------------	------

- 補助シーブ使用時の最大作業半径は、その時の主ブームの最大作業半径と同じです。
- △ 操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下（フリーフォール）作業は行わないでください。

ジブ長さ m(ft.)	6.1 (20)	12.2 (40)	18.3 (60)	補助シーブ
差し引く値 t	1.1	1.6	2.1	0.46

実際につり上げる得る荷重は、主ブームの定格総荷重からさらに〔主フック＋玉掛け用ワイヤロープ等のつり具〕の質量を差し引いた値になります。

● 巻上げロープ巻掛本数に対する最大巻上荷重とフックの質量

フック 呼称	巻上許容最大荷重 (t)										フック 質量
	1本掛	2本掛	3本掛	4本掛	5本掛	6本掛	7本掛	8本掛	9本掛	10本掛	
65t	6.6	13.2	19.8	26.4	33.0	39.6	46.2	52.8	59.4	65.0	0.70t
45t	6.6	13.2	19.8	26.4	33.0	39.6	45.0				0.50t
32t	6.6	13.2	19.8	26.4	32.0						0.50t
19t	6.6	13.2	19.0								0.40t
6.6t (ボールフック)	6.6										0.16t

▶主ブーム定格総荷重表(21.4(9.8+5.8+5.8)tカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周) (単位:t)

ブーム長さ 作業 半径(m)	9.1	12.2	15.2	18.3	21.3	24.4	27.4	30.5	33.5	36.6	39.6	42.7	45.7	48.8	51.9	54.9
3.1	65.0	65.0/3.6m														
4.0	65.0	65.0														
4.1	65.0	65.0	63.1/4.2m													
4.5	59.1	59.1	59.0	56.5/4.7m												
5.0	52.6	52.5	52.3	52.1	47.9/5.2m											
5.5	45.1	45.1	45.1	45.1	44.7	41.3/5.7m										
6.0	39.4	39.3	39.2	39.1	39.0	39.0	35.9/6.3m	31.9/6.8m								
7.0	31.1	31.0	30.9	30.8	30.8	30.7	30.6	30.6	28.4/7.3m	25.4/7.9m						
8.0	24.8	25.6	25.4	25.4	25.3	25.2	25.1	25.1	25.0	24.9	23.0/8.4m	19.8/8.9m				
9.0	18.9	21.7	21.5	21.5	21.4	21.3	21.2	21.2	21.0	21.0	20.9	19.8	19.3/9.4m			
10.0	17.7/9.2m	18.8	18.7	18.6	18.5	18.4	18.3	18.2	18.1	18.1	17.9	17.9	17.8	17.7	16.3/10.5m	13.2/11.0m
12.0		13.7/11.9m	14.6	14.5	14.4	14.3	14.2	14.2	14.0	14.0	13.9	13.8	13.7	13.6	13.5	13.2
14.0			12.0	11.9	11.7	11.6	11.5	11.5	11.3	11.3	11.1	11.1	11.0	10.9	10.7	10.6
16.0			11.0/14.5m	10.0	9.8	9.7	9.6	9.5	9.4	9.3	9.2	9.2	9.0	8.9	8.8	8.7
18.0				9.0/17.1m	8.4	8.3	8.2	8.1	8.0	7.9	7.8	7.7	7.6	7.5	7.3	7.2
20.0					7.4/19.8m	7.2	7.1	7.0	6.8	6.8	6.6	6.6	6.5	6.4	6.2	6.1
22.0						6.3	6.2	6.1	6.0	5.9	5.8	5.7	5.6	5.5	5.3	5.2
24.0						6.2/22.4m	5.5	5.4	5.2	5.2	5.0	5.0	4.8	4.7	4.6	4.5
26.0							5.1/25.1m	4.8	4.6	4.6	4.4	4.4	4.2	4.1	4.0	3.9
28.0								4.3/27.7m	4.1	4.1	3.9	3.8	3.7	3.6	3.5	3.3
30.0									3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.0	2.9
32.0									3.6/30.3m	3.3	3.1	3.0	2.9	2.8	2.6	2.4
34.0										3.0/33.0m	2.8	2.7	2.6	2.4	2.2	2.0
36.0											2.4/35.6m	2.4	2.3	2.1	1.8	1.7
38.0												2.0	1.9	1.7	1.5	1.4
40.0												1.9/38.3m	1.6	1.4	1.2	1.1
42.0													1.4/40.9m	1.2		
ロープ掛数	10	10	10	9	8	7	6	5	5	4	4	3	3	3	3	2

※表中の太線で囲まれた部分は、ブーム等の強度によって定められた値です。